

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 14 公害対策費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1002000000	所属課名 環境政策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 中 小 細 事業	057 00 00 0	0	0	1,136	790	0	0						
ラムサール条約登録湿地推進事業(政策分)		財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額				
				0	0	0	0	790					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
平成17年11月8日、ウガンダで行なわれた第9回ラムサール条約締約国会議で米子を含む中海が、国際的に重要な湿地として、条約登録された。今後、ラムサール条約の趣旨である「湿地の保全」と「賢明な利用」が求められている。また、これまでの国内の登録湿地数は13箇所であったが、今回新たに20箇所が登録され、合計33箇所となった。この様な状況の下、観光や地域の状況等を全国に情報発信するとともに、市民・子供たち等に郷土の誇りの中海の情報を提供し、環境保全意識の高揚や環境学習等の推進に活用することを目的とした、米子水鳥公園や中海に関するビデオの作製。また、全国の登録湿地間での賢明な利用等の情報交換、協力を推進するため「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」への加入。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					13	委託料		750					
						19	負担金補助及び交付					40	
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
ラムサール条約及び米子水鳥公園を含めた中海紹介ビデオ作成委託 100本													
・全国向け 32箇所のラムサール条約湿地登録地等													
・市民、子供たち向け 65本													
小学校 24、中学校 10、養護学校 1、公民館 29													
米子水鳥公園 1													
全国ラムサール条約登録湿地市町村会議 負担金													
全国の登録湿地関係市町村相互の情報交換及び協力連携による各地域ごとの湿地保全活動の支援を目的とした会議への負担金													
6. 財源の説明													
ア. 財源内訳 一般財源													
目的別													
性質別													